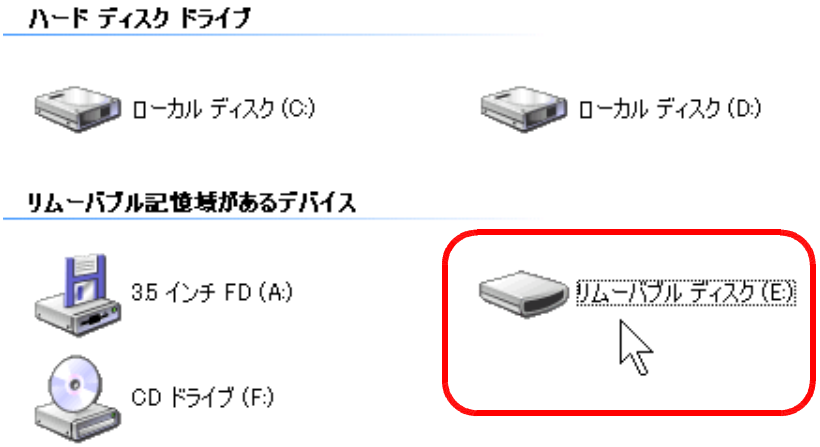
[今日のテーマ]ー「USBメモリ」についてー

USBメモリは、

- 持ち歩き可能な**フラッシュメモリ**(*1)で、
- 内部に**「リムーバブルディスク」**として**認識**される**仕掛け**があるので、
- パソコンの**USBポートに挿すだけで使える。**(Windows・Mac兼用ok)
- ただし、PCは**認識したリムーバブルディスク**(外付けのCD・DVDドライブやデジカメ用メモリカード等)**順にドライブ番号を付ける**ので、ドライブ番号が常に変わる可能性がある。



- 高速型と普及型がある。(高速型の価格は、普及型の1.5倍くらい)
- メモリ容量(サイズ)は、128MB、256MB、512MB、1GB、2GB、4GB、8GBとある。
- メーカーは多く、価格も安いもの～高いものまで、いろいろ。
  (BUFFALOの「Clip Disk」(RUF2)シリーズ、I・O DATAの「ToteBag」シリーズ)
- 最近は、「セキュリティ機能付き」や「キャラクターデザイン」型もある。

*1:フラッシュメモリは、データの消去・書き込みを自由に行なうことができ、**電源を切っても内容が消えない半導体メモリ**の一種です。半導体メモリには、

- RAM (Random Access Memory)…データの**読み書きを自由**に行なえるが、**電源を切ると内容が消える。**(例:PCや電卓のメモリ)
- ROM (Read Only Memory)…一度書き込んだ**内容は消去できない**が**電源を切っても内容が消えない。家電品に組み込まれている。**(類似例:CD-ROM)
- フラッシュメモリ…RAMとROM両方の要素を兼ね備えたメモリ。(例:デジカメのメモリ)